

こんにちは! 茅ヶ崎市社会福祉協議会です

地区ボランティアセンター 座談会 開催!

特別号

平成30年(2018年)11月15日発行

社会福祉法人
茅ヶ崎市社会福祉協議会
茅ヶ崎市新栄町13-44
さがみ農協ビル2階

TEL 0467 (85) 9650

FAX 0467 (85) 9651

Eメール
eboshi@shakyo-chigasaki.or.jp
URL
http://www.shakyo-chigasaki.or.jp/

●茅ヶ崎市社会福祉協議会(以下:市社協)は、「すべての人が住みなれた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を進めている民間の福祉団体です。
●「社協ちがさき」は、点字版・録音版も発行しています。ご希望の方は、市社協までお問い合わせください。

地域とのつながりが生活をゆたかに!

今回、「地区ボランティアセンター(以下、ボラセン)座談会」と称して、小和田(八幡氏・鶴嶺西(長田氏)・松林(瀬藤氏)・海岸(瀧氏)の4つの地区のボラセンセンター長にお集まりいただき、ボランティアについてお話を伺いました。

◎皆さんの地区の特徴

市社協—この4地区の中では、小和田が11年目で一番古いですね。鶴嶺西・松林が10年目で海岸が7年目です。



みんなのこわだ
八幡センター長

八幡—それでは...みんなのこわだボランティアセンターは今年の7月で十周年を迎えました。特徴として、草取りなどの日常生活支援事業の利用料が無料ということが挙げられますね。

長田—利用者さんの反応はいかがですか?「無料じゃ申し訳ない」といった声が鶴嶺西地区では挙がりませんでした。



つるみね西
ボランティアセンター長

八幡—おっしゃる通り、当初はそのような声はありませんでした。元々は有料でしたが、活動をしていくなかで「地域住民同士の助け合い・支え合いの事業が有料というのはどうか」という意見が挙がり、4年目以降は無料になったと聞いています。また、ボラセンをサロンの場としても活用しています。色々な活動をしていて、中でも健康麻痺は人気で1回に25名ほど参加し、月に9回開催しています。
瀧—海岸地区はこれからボラセンを活用したサロンを始めようとして

ているので参考にになります。今年4月に茅ヶ崎市福祉会館から地域包括支援センター(以下、包括)あいの隣に移転しました。現在利用規約や鍵の管理方法などを整備して、今年中にいくつかがサロンをスタートさせる方向で調整しています。看板は包括に匹敵するほどの大きさなんです。

長田—包括が隣にあるのは心強いですが、実は、つるみね西ボラセンに直接訪ねてくる方はほとんどいません。包括へ相談され、内容がボラセンの範疇だと話がかまます。ただ、隣に包括があるということ、専門職にすぐ相談できるという環境は非常に心強いです。

瀧—専門職にすぐに相談できる環境は心強いですが、海岸地区も隣に包括があり、助かっています。



つるみね南
ボランティアセンター長

市社協—松林地区では近々コーディネーター配置事業(以下、CO事業)を開始されると聞いていますか?。

瀬藤—10月からCO事業を開始します。拠点であるボラセンをより知っていただくために、道に旗を立てるなど、工夫をする予定です。この事業は、自分たちが抱えている課題や不安なことを話し合うことができるので、良い印象を持っています。関係機関と連携がとりやすくなりますし、地区の活動の幅が広がり、たらい回しになってしまっていたことも、良い方向に向かうと思っています。

市社協—小和田地区はCO事業を始めて2年目でしたか?。

八幡—そうですね。地域の福祉課題についてチームで協議し成果もあげています。
開始前にはスタッフ研修会や、先進ボラセンとの意見交換など準備

にも時間をかけました。
瀬藤—今まで行政・包括・市社協・ボラセンが連携できていませんでした。そこがチームとしてつながったことは良いと思います。



ふれあい・ささえあい
松林サポートセンター長

八幡—私も同じ意見です。チーム小和田と呼んでいますが、チームとしてやっていることがメリット。

◎ボランティア活動の良さ

市社協—皆さんがボランティア活動をしていて良かったなと感じるのはどういったところでしょうか?。

瀧—ありがたさ、喜んでもらえることが一番ですね。達成感を得られる、それに尽きるんじゃないでしょうか。

長田—私も同じです。また、仲間と話すことで勉強になることもあります。

瀧—活動を通じて仲間が増えました。仕事をすつとやってきた私にとって、地域に新しい仲間が出来る嬉しかったです。

瀬藤—私も依頼者からの感謝が一番です。「また、あの人がいるから私もやる」という声を聞くこともありますが、それも活力になります。

八幡—やっぱりみんな同じですね。私が一番楽しいのはイベントが終わったあとの懇親会。夏は暑気払いに年末は忘年会と年に数回やっています。仲間ができるし、楽しいですね。

市社協—地域にとってはいかがでしょうか?



茅ヶ崎市コーディネーター配置事業 松林地区支援チーム活動開始!2018.10~

コーディネーター配置事業は、「身近な地域の相談支援体制を構築する」ための茅ヶ崎市地域福祉計画・活動計画に位置付けられた取り組みです。

- 地区支援ネットワーク会議開催日
- 福祉なんでも相談日
いずれも、毎月第2金曜日 10時~12時
松林サポートセンターでの開催となります。
☎(52)1349



(平成30年9月26日(水))

瀬藤—活動を通じて新しい仲間が出来て楽しいですよ。ぜひ一度ボラセンにお越しください。

瀧—1月に1回2時間だけの活動でも大歓迎。出来ることを出来るように。

八幡—大歓迎です。どんな形でも結構なので、一度ボラセンに来てください。

長田—実際の活動も、集まっておしゃべりしながらできるので楽しいですよ。

大歓迎
市社協—既存の活動や団体に飛び込んでいくことに抵抗を感じる方も多いと思います。ただ、皆さんとしては大歓迎ですよ。

あなたも、活動の「ながま」に入りませんか?

各地区ボランティアセンターでは、随時サポーターを募集しています。

ご興味がある方は、お住まいの地区のボランティアセンターまたは市社協へお問い合わせください。ちょっと興味はあるけど、なかなか一歩が踏み出せない...という方!まずは見学だけでもしてみませんか?いつでも大歓迎です!

◎地区ボランティアセンターとは...?

ちょっとした困りごとの手助けなど、同じ地区に暮らす人同士の支え合い活動です。

それぞれ、その地区に暮らす人の参加で、地区の声を聞きながら、立ち上げてきた活動です。

..**主な利用対象**...本人または家族が、高齢、病气、障害などの理由により日常生活に支障があり、援助を必要とする方

..**主な活動**...草取り、掃除、電球取り替えなど簡単な修理、その他「出し、買い物など

※利用料金は地区によって異なりますのでお問い合わせください。

◎地区ボランティアセンター一覧

ボランティアセンター名	所在地	電話/fax	開所日
ボランティアセンターちがさき	元町12-8	58-0707/同	火・金 9時30分~12時
ボランティアセンター茅ヶ崎南	幸町19-40幸町アパート1階	38-8445/同	火・金 10時~12時
南湖ボランティアセンター	南湖6-15-13(しおさい南湖内)	85-1510/同	火・金 9時30分~12時
ボランティアセンター海岸	東海岸南1-1-4サンハイツ茅ヶ崎	85-5540/同	水・金 10時~12時
つるみね東ボランティアセンター	矢畑129-4	86-7639/同	火・金 9時30分~12時
つるみね西ボランティアセンター	萩園2360-1(鶴嶺西コミュニティセンター内)	73-8280/同	水・金 10時~12時
ボランティアセンター湘南ハート&ハート	浜見平11-1(ハマミーナ内)	85-3000/ 85-3322	火・金 9時30分~12時 福祉なんでも相談 第3火 13時30分~15時30分
ふれあい・支えあい松林サポートセンター	赤羽根1332-1パストラル式番館101	52-1349/同	火・金 9時30分~12時 福祉なんでも相談 第2金 10時~12時
湘北地区ボランティアセンター	香川2-18-17	27-2030/同	月・木 10時~12時 福祉なんでも相談 第2火 10時~12時
みんなのこわだボランティアセンター	代官町7-7	55-1341/同	月・金 10時~12時 福祉なんでも相談 毎月・金 10時~12時
まつなみボランティアセンター	常盤町2-2(松浪コミュニティセンター内)	84-0301/同	【生活支援】火 12時~15時 水・木・金 9時~15時
サポートはまかボランティアセンター	旭が丘8-15	88-5116/同	月・火・木 9時30分~12時(月・木は電話受付のみ) 【福祉なんでも相談】第1水 9時30分~12時
小出ボランティアセンター	堤1928-1(皆楽荘内)	98-0901/同	火・金 9時30分~12時

※詳細は、市社協にお問い合わせください。市社協ホームページ内地区活動からも、詳細をご覧いただけます。